

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	情報公開事務			事業番号	001-006
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部	市政情報課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画						
3	事業開始年度			平成 3 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市情報公開条例				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁、各区、出先機関				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		条例上「何人」にも公開請求権を保障している。				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		市民の市政に対する理解と信頼を深め、市政への参加を推進するため、市の保有する公文書を、情報公開条例に基づき公開することにより、公正でより一層開かれた市政の進展を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		市の保有する公文書の閲覧及び写しの交付を行う。 情報公開審査会の運営を行う。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度
11 諮問について、審査会が取り消しを求めた答申件数	件	目標値	1	1	1	1
		実績値	0	1		
		達成率	0%	100%		
当該指標を選定した理由		情報公開の請求者への説明や各所管課の相談等に対応し、適正な情報公開を行うため。				
目標値の設定根拠・算出方法		市民等からの公開請求について、請求者や各所管課と諸調整を行い、条例に則した公文書の適正な公開を補助する。				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
12 情報公開審査会の開催数	回	目標値	12	12	12	
		実績値	9	8		
		達成率	75%	67%		
当該指標を選定した理由		情報公開に関する実施機関からの諮問を迅速かつ的確に審議を行うため。				
目標値の設定根拠・算出方法		諮問に対する審議を重ねる回数				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	情報公開事務	事業番号	001-006
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	1,079	944	1,427	738	1,584
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	1,079	944	1,427	738	1,584
14 人件費 (b)	7,890	7,800	8,130	8,130	8,130
15 年間経費(c)=(a)+(b)	8,969	8,744	9,557	8,868	9,714

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源		
								R2	決算
16 事業費内訳	R2	決算	486	486	研修会等参加負担金	R2	決算	32	32
	R2	決算	48	48		R2	決算		
	R2	決算	50	50		R2	決算		
	R2	決算	2	2	R2	決算			
									R3
	R2	決算	120	120	R2	決算			
									R3

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 情報公開審査会	回	9	8
② 上記①にかかる年間経費	千円	4,604	4,672
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	511,556	584,000
備考 (算出についての説明等)	情報公開審査会に係る委員報酬、筆耕翻訳料、人件費		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	審査会事務局として事前準備を十分に行い、情報公開審査会を円滑に進行させ、審議時間の適正化を図ることで1件の答申を受けた。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>情報公開条例・規則等に基づき、各所管課にて情報公開を行い、公正でより一層開かれた市政の進展を図った。</p> <p>公開決定等に不服がある場合の審査請求に伴う審査会を年間8回実施した。</p> <p>審査会事務局として審査庁及び委員と各種調整を行い、審査会を円滑に進めることができた。</p>
----	---